

● 広報

おぐに



2022

5

No. 811



ともに楽しむ - 小国陸上スポーツ少年団 -

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、今年2月1日から活動を停止していたスポーツ少年団活動が、4月11日から再開しています。

小国陸上スポーツ少年団では4月16日に初練習が行われました。

久しぶりの練習だったため、なかなか思うように身体が動かない子どもたちでしたが、保護者として指導に加わる竹田一平さん（北）の手拍子に合わせ、リズミカルに身体を動かしていました。

今月号より、シリーズでスポーツ少年団の活動の様子とそうした活動を支える指導者を紹介していきます。

動画はこちらから→



町が参画しているやまがたアルカディア観光局では、『ライク・ア・バード okitama』旅のその先へ。イザベラ・バードのように、軽やかな一羽の鳥のよう。』と題し、現代のイザベラ・バードと呼びたくなるような女性インフルエンサーたちが置賜地域で活躍する女性を訪れインタビューする動画を制作しています。



撮影にご協力いただいた皆さん
江口ひろさん（高橋農園）
川崎ひかりさん（おやつや Naëbaco）
蛸原紘子さん（小国町役場・猟友会）
舟山康名さん（刺繍作家 Kukka クッカ）
村上小百合さん（おぐに白い森株式会社）
横山尚美さん（民宿奥川入）

その第5弾となる小国町編が完成し、3月よりYouTubeで公開されています。今回小国町を旅してくれたのは、『山スカート』を世に広め、女性のためのアウトドア普及活動をしているアウトドアスタイル・クリエイターの四角友里さんです。

撮影は2月14日から16日に行われ、四角さんには小国で活躍する女性にインタビューしていただきながら、かんじきを履いて森に入ったり、熊汁を食べたり、雪の降りしきる中でヨガをしたりと、様々な体験を通していただきました。その体験を通して、小国町のことを「一人ひとりが立つ場所もかたちも違う木で、小国という場所に根を張って一つの森を作っている。」と表現し、「今回、白い雪に包まれる冬に訪れて、はじまりの色が白になりました。次の季節に訪れて、また新しい色を積んでいきたいと思います。」と語ってくれました。

白い森ロゴ トレーナー・パーカー完成！！

地域おこし協力隊の西村美祈さんと、昨年秋に愛知県から移住したデザイナーの山口旺允さんが中心となり、白い森ロゴマークをデザインしたトレーナーとパーカーを制作しました。

デザインのポイントはパーカーというカジュアルな服をフォーマルなイメージでも着用できるようにし、若い人達にも着てもらえるように背面には英字を用いて流行のデザインを取り入れたとのこと。

パーカー、トレーナーは紺とグレーの2色展開で、アスモのまちの駅、道の駅白い森おぐにで販売しています。ぜひ手に取ってご覧ください。



パーカー 4,300円
トレーナー 3,980円

山形県小国町公式LINEアカウントはじめました

登録方法

LINEの『友だち追加』から、『山形県小国町』を検索するか、下記のコードをスキャンしてください。

配信内容

毎週金曜日配信
イベント情報
子育て情報
まちの話題
などをお届けします。
緊急情報などは随時配信。
ぜひ、登録して活用してください。



こちらから

LINE 公式アカウント

友だち 募集中

山形県小国町

LINEの「友だち追加」から、ID検索するか
QRコードをスキャンしてください



@shiroimori_oguni

有料広告募集中 「広報おぐに」に広告を載せてみませんか

毎月1回（3700部、1日発行）

■サイズ

1種 横 8.7cm×縦 5.3cm

2種 横17.85cm×縦 5.3cm

3種 横17.85cm×縦11.5cm

※このサイズは2種広告になります。

■金額（1回あたり） 1種 6,000円 2種 10,000円 3種 30,000円

※掲載に関する詳細については、お問い合わせください。

■問合せ先 総合政策課政策企画担当（☎62-2264）へ

気になったかたはこちらをチェック!!





多くの女性消防団員も活躍しています

ポンプ使用訓練の様子

まちを守る消防団 あなたのチカラを待っています

火災や自然災害が発生した際の対応や、山中等における行方不明者捜索のため、出動する消防団。令和3年度は火災関連で6件、捜索が2件発生し、累計222人の消防団員が出動しました。

小国町消防団は地域住民によって組織された全9分団編成で、町内全域をカバーしています。今月は、まちを守る役割を担う消防団の活動や防火防災啓発の取り組みについて紹介します。

消防団の主な活動

- 4月 春季火災予防運動
辞令交付式・新入団員研修・春季防火パレード
- 6月 消防演習前訓練・消防演習
消防操法大会前訓練・消防操法大会
- 7月 ポンプ性能検査
- 8月 町民花火大会の警戒対応
- 9・10月 各分団毎各種訓練
- 10月 総合防災訓練
- 11月 辞令交付式・新入団員訓練・秋季防火パレード
秋季火災予防運動
火災予防啓発・消防団加入促進
- 1月 消防出初式

小国町消防団とは

消防組織法が制定された昭和23年に、小国町特設消防団条例も制定され、それまでの小国町警防団が廃止、小国町消防団が誕生しました。（※小国町消防団史）消防署に勤務する消防士とは違い、消防団員は会社員や自営業者などで構成され、非常勤特別職の地方公務員として、火災や災害などの非常時に出動して活動しています。『自らの地域を自らで守る』を精神に、各地域から団員を募り、現在、団員総数341人、町内各地区で9分団の編成となっています。

小国町消防団 山口誠一団長



本年4月1日に、新たに消防団長に就任された山口誠一さん（樋ノ沢）に話を伺いました。

消防団の重要性

昭和61年に入団した当時は、団員が600人以上在籍していたと思います。消防演習で、全団員が団長の指揮のもと、隊列を組んで動くのが魅力的で、消防団の活動に夢中になったことを覚えています。また、北部方面だったと記憶していますが、初めての火災現場では恐怖で震えま

したね。私は、自分の地域を守ることができるのは、消防団だと考えています。小国のように広い町では、消防署の消防車両が到着するまで時間がかかります。そうした時こそ、消防団による初期消火の重要性が高まると考えています。現在、若い団員が少なくなっていますが、今後団員の減少等によりポンプ庫が集約されることを想像すると危機感を覚ええます。是非、地域を守る力を持つ若者に消防団員になつてもらいたいですね。

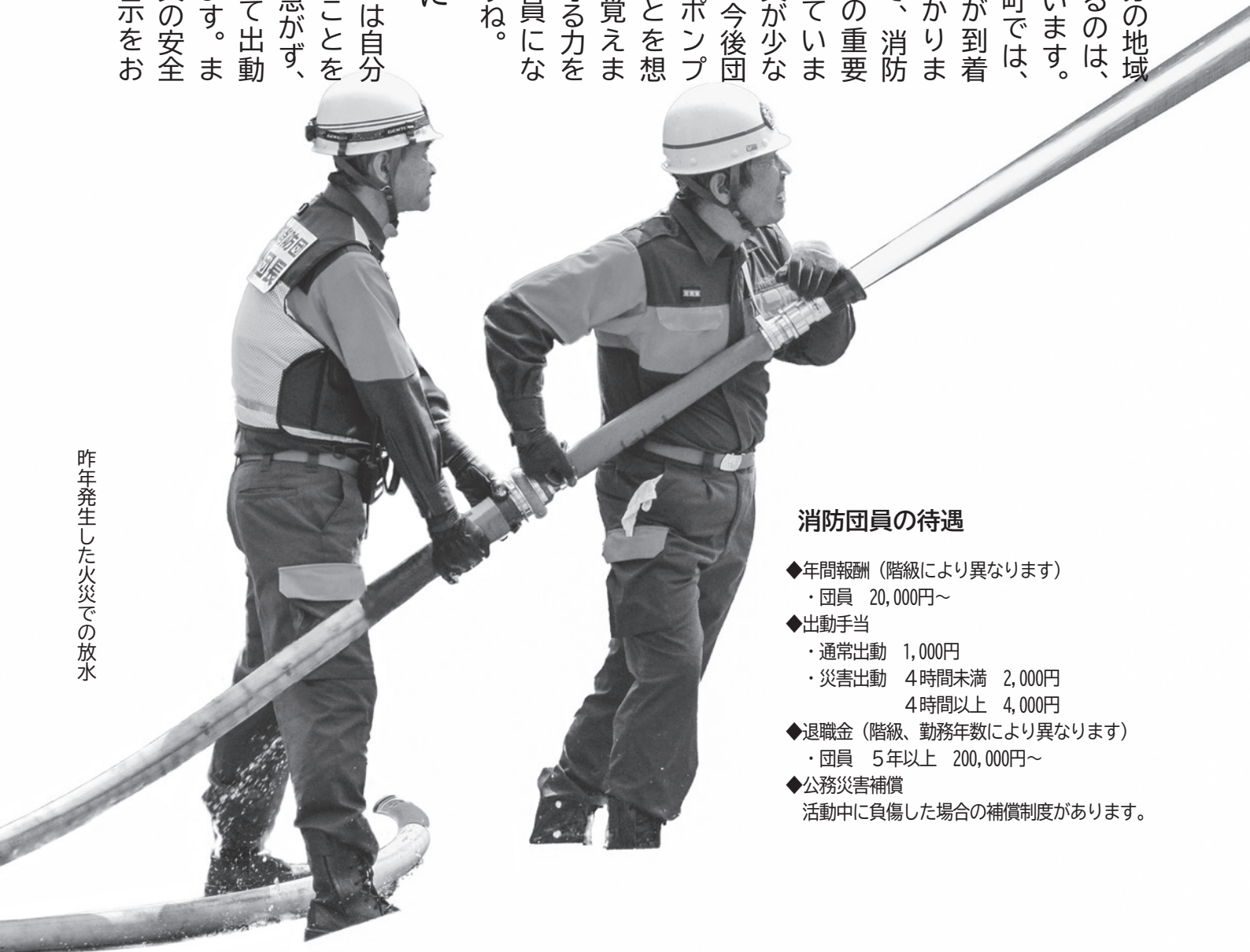
安全を最優先に

団員には、現場では自分の身は自分で守ることを心がけてもらい、急がず、安全装備を準備して出勤するよう求めています。また、幹部にも、団員の安全確保を優先した指示をお願いしていきます。

消防団員の待遇

- ◆年間報酬（階級により異なります）
 - ・団員 20,000円～
- ◆出勤手当
 - ・通常出勤 1,000円
 - ・災害出勤 4時間未満 2,000円
4時間以上 4,000円
- ◆退職金（階級、勤務年数により異なります）
 - ・団員 5年以上 200,000円～
- ◆公務災害補償
活動中に負傷した場合の補償制度があります。

昨年発生した火災での放水



消防団の活動

消防団の活動には、火災や災害などの緊急時の出動のほか、火事を起こさないための平常時の活動も重要になっています。消防車両の点検やポンプ性能検査では有事に備えて準備し、春と秋には、各分団による巡回広報を行い、火災予防を呼びかけます。

そうした日頃の活動を地域住民の一人である消防団員が続けていくことにより、地域全体の防火、防災意識の高まりに繋がっていくといえます。

消防団の機能向上

昨年度、国の補助事業を活用し、本部分団に機動力と救助資機材を有したポン

プ車両が導入され、災害等での活躍が期待されます。

町では、消防団が安全に迅速な消火活動が展開できるように、各種車両や各団員の装備の計画的な更新に取り組んでいます。また、今年度から出動時の報酬を増額し、待遇の改善を行いました。

ともに地域を守りましょう

現在、条例で定められた定数400人のうち、団員は341人となっています。不足を補うため、消防団を辞職されたかたなどに機能別団員として再度活動していただいています。まだまだ若い団員が足りていない状況です。

小国町消防団は、随時団員を募集しています。いつ起こるかかわからない災害に備えて、地域を共に守

る力をつけてみませんか。団活動を通して、世代を超えた人たちと仲間になることができます。これからのまちを守るために、地域に住む『あなたのチカラ』が必要です。興味のあるかたは、町民税務課町民生活担当か消防小国分署までご連絡ください。

町は、今後も町民が安心して暮らせるまちづくりを目指していきます。

小関 一郎さんが瑞宝単光章を受章

元小国町消防団の小関一郎さん（小国小坂町）が、瑞宝単光章を受章されました。小関さんは、昭和28年4月から平成5年6月まで40年間、小国町消防団員として在職し、昭和63年7月から平成5年6月までは、部長を務められ、火災予防、団員の規律訓練などに尽力された功績が称えられたものです。



住宅用火災警報器を点検しましょう

- ◆ 感知部分のほこりや汚れを除去してください。
- ◆ 警報器から下がっているひもを引く、またはボタンを押すなどして作動試験をしてください。
- ◆ 設置から10年以上経過したものは、内部の電子部品の劣化が考えられるため、交換することが望ましいです。

小国町消防団

令和4年度 新体制紹介

令和4年度小国町消防団辞令交付式が4月10日、おぐに開発総合センターを会場に挙行され、14人の新団員が加入しました。9分団20部40班体制の団員総勢341人のかたがたが地域を守るため、活動します。



団長 山口誠一



副団長
金沢誠



副団長
今野貞治



本部分団長
小関光浩
【小国町全域】



第1分団長
丹俊彦
【小坂町地区】



第2分団長
伊藤明芳
【町岩西・東地区】



第3分団長
加藤義弘
【東南部地区】



第4分団長
伊藤佳久
【北東部・北東部東地区】



第5分団長
金和彦
【沖庭地区】



第6分団長
和田修一
【北部地区】



第7分団長
佐藤道明
【南部地区】



第8分団長
須貝公一
【沼沢・東部地区】



町内小中学校 令和4年度入学式

保護者の見守る中 凛々しい姿で堂々と

4月7日、新小学1年生45人（小国小43人、叶水小2人）、新中学1年生60人（小国中59人、叶水中1人）の入学式が町内小中学校で行われました。保護者が見守る中の新入生呼名では、緊張しながらも名前を呼ばれると、大きな声で元気よく返事をしていました。小国小学校では、「笑顔でいっぱい元気な小国小学校をつくりあげていきましょう」と児童代表の石山夏希さん（6年生）から歓迎の言葉が贈られました。



▲小国中学校新入生呼名



▲小国小学校新入生呼名



▲小国小学校児童代表石山夏希さん

令和4年度小国町鳥獣被害対策実施隊委嘱書交付式 有害鳥獣の被害防止に期待

小国町鳥獣被害対策実施隊委嘱書交付式が、4月8日、小国町役場で開催され、実施隊97人の代表11人が出席しました。

遠藤春男実施隊副隊長からは「事故などがないよう安全に自覚を持ち、頑張っていきたいと思います。隊員の皆さんも無理のない安全な活動を心がけてください。」と挨拶されました。今年度は、4月2日から春グマの捕獲が始まっており、有害駆除の効果が期待されます。



大日本農会農事功績農事功労者 緑白綬有功章

渡邊 正義さんが受章

渡邊正義さん（樽口）が大日本農会農事功績農事功労者 緑白綬有功章を受章されました。

渡邊さんは、山間地域の環境を活かした各種菌茸と水稻を組み合わせた周年型農業の確立や町農業振興公社代表取締役等を歴任して地域の発展に寄与されたことに加え、県指導農業士や農業委員として、地域農業の振興、担い手の育成にも尽力されたことが認められ、今回の受章となりました。



▲アスモで行われた交通安全の啓発活動

令和4年度交通安全祈願祭・交通安全県民運動出発式

1年間の交通安全を祈って

小国町交通安全推進協議会が主催する交通安全祈願祭が4月6日、大宮子易両神社で行われ、小国地区交通安全協会や小国町交通安全母の会など7団体の代表者等が参加しました。

祈願祭終了後、交通安全県民運動の出発式も行われ、町内各地を小国警察署のパトカーがパトロールし、その後、ショッピングセンターアスモで買い物客に交通安全を呼びかけました。交通安全を心がけましょう。

小国高校3年生高橋陸さん初監督作品

『アリスと狩人』 上映会開催

自分自身の興味関心等をテーマにプロジェクトを実行する、全国高校生マイプロジェクトアワード山形県Summitで高橋陸さん（小国高校3年）がプロジェクトへの主体性・協働性・探究性が認められ、地域特別賞を受賞しました。この映画は、小国高校で展開されている白い森未来探究学のマイプロジェクトの中で取り組んだものです。完成した『アリスと狩人』の上映会が4月21日、おぐに開発総合センターで行われ、鑑賞した皆さんから大きな拍手が送られていました。



上映会で感想を話す高橋陸さん

未来に伝えたい

白い森おぐにの

文化遺産

その1 小国八景

自然豊かな本町には四季折々、美しい景色が随所に広がっています。それらは見る人に感動や安らぎ、うるおいを与えてくれるものであり、また、芸術創造の源となる大切な地域の文化遺産です。

そのような地域でみられる様々な景勝のなかから8題を選び、絵画に描いたり、詩文に詠（よ）んだりしたものは「八景」と呼ばれ、近江八景や金沢八景など、全国に多くの八景が存在します。本町にも江戸時代後期（文化・文政の頃）に作られたと思われる「小国八景」があり、『小国町史』に漢詩と短歌が掲載されています（736頁～738頁）。

この小国八景は、「小国の文人（作者不詳）が近江八景になぞらえて」詠んだものとされ

ていますが、『小国町史』による、その元となる近江八景にもモデルがあります。それが、中国で11世紀頃に成立したとされる「瀟湘（しょうしょう）八景」です。

風光明媚な水郷地帯として古来知られた中国湖南省の瀟湘地方。北宋時代、この地を訪れた宋廸（そうてき）という画家が8通りの情景を選び、絵画化したものが瀟湘八景の始まりと言われています。それが詩文や絵画作品を介して日本にも伝わり、やがて江戸時代後期を中心に、瀟湘八景をなぞらえ、その土地独自の八景が各地で作られることとなったのです。小国八景もこの瀟湘八景の影響を受けたため、短歌だけでなく、漢詩でも詠まれているのかも知れません。

これらの本元とも言うべき瀟湘八景において選ばれた情景は、①夜にもの寂しく雨が降っている風景（「瀟湘夜雨（しょうしょうやう）」、②干潟に雁（がん）が舞い降りてくるところ（「平沙落雁（へいさらくが）」、③夕霧がかかった遠くの寺から鐘の音が聞こえてくる様子（「煙寺晚鐘（えんじばんしょう）」、④かすみがかかった山里の風景（「山市晴嵐（さんしせいらん）」、⑤夕方、河に雪が降り積もるさま（「江天暮雪（かうてんぼせつ）」、⑥夕焼けに染まる漁村風景（「漁村夕照（ぎよそんせきしょう）」、⑦湖上にさえ渡る月（「洞庭秋月（どうていしゅうげつ）」、そして⑧帆かけ舟が夕暮れ時に遠方から戻ってくる様子（「遠浦帰帆（えんぽきはん）」です。

江戸時代、小国郷のなかでこれらとイメージが合う場所として、それぞれ選ばれたのが小国八景です。それは、先ほどの瀟湘八景と対照させるならば、①「窟（いわや）沢の夜雨」、②「古田の落雁」、③「光岳寺の晩鐘」、

④「横峯の晴嵐」、⑤「飯豊山の暮雪」、⑥「玉川の夕照」、⑦「大橋の月」、⑧「舟渡の帰帆」の八景です。このうち①は、上岩井沢にある虚空蔵窟の風景を詠んだものであり、④の「横峯」は横根山周辺（神明山付近）を指しているようです。

また、⑦の大橋は小国大橋のことですが、当時は木造で、文化13（1816）年に掛け替えられるまでは街路より低いところに掛けられており、坂を上り下りして橋を渡らなければならなかったようです（『小国町史』による）。さらに⑧からは、荒川本流を渡し船が行き交う当時の舟渡の光景をうかがうことができます。

はるか遠き瀟湘に想いをはせ、小国の景観美を詠んだ郷土の文人たち。八景として取り上げられた各所を訪ね、往時の風景を想像しながらその情感に浸ってみるのはいかがでしょうか。町の新たな魅力に出会えるかもしれません。

（教育委員会生涯学習室）

「北部地域の地域おこし協力隊になりました」

地域おこし協力隊 ^{きたかぜ} 北風 ^{ひろき} 裕基



はじめまして、この度北部地区の集落支援を担う地域おこし協力隊に就任した北風裕基です。長野県小布施町出身です。

山形の大学で木工やデザインの勉強をしていましたが、ご縁があって小国町に来ることになりました。初めて小国町に来たのは真夏の暑い頃で「ここは緑が目の前にある！こんなに近い！？」と感動したのを覚えています。次に訪れた時には、町は白い壁で覆われ、道は狭くうねり、不安を感じながら運転したのをよく覚えています。経験のない見たことのない

ことがいっぱい、新しくできそうなことも沢山ある予感がしています。地域行事などの活動に加えて、木工館の利用や木製品の製作もしたいと思っています。まだまだ半人前ですが精一杯頑張ります！見かけたらぜひ声をかけてください。誘ってください。遊んでください。とても嬉しくなります。これからよろしくお願いします！

「小国町で好きなこと得意なことを広げていきたい」

緑のふるさと協力隊 ^{なかの} 中野 ^{さわか} 沙和華

初めまして！第29期緑のふるさと協力隊として着任した中野沙和華と申します。私は大阪府堺市出身で、今年の3月まで神奈川県内の病院で看護師をしていました。心身がすり減る毎日を送っていて、一度リセットしてこれからの人生を見つめ直したいと思い参加を決意しました。

今まで雪とは無縁の生活を送っていたので、小国町に着いた時、町や山には残雪がありとても美しく感動しました。また、人が本当に温かくて親切ですぐにこの町のことが好きになりました。

ずっとやりたかった農業をはじめ、伝統行事や地域の方々とのコミュニケーション等を通して、自分の好きなことや得意なことを広げていければと思います。

未熟者ですが、全力で頑張りますので皆様よろしくお願い致します。



高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種について

■助成対象

令和4年度の対象者は、次の各年齢です。ただし、すでに肺炎球菌ワクチンの予防接種を受けたことがあるかたは対象外です。

65歳	昭和32年4月2日～昭和33年4月1日生まれ	70歳	昭和27年4月2日～昭和28年4月1日生まれ
75歳	昭和22年4月2日～昭和23年4月1日生まれ	80歳	昭和17年4月2日～昭和18年4月1日生まれ
85歳	昭和12年4月2日～昭和13年4月1日生まれ	90歳	昭和7年4月2日～昭和8年4月1日生まれ
95歳	昭和2年4月2日～昭和3年4月1日生まれ	100歳	大正11年4月2日～大正12年4月1日生まれ

また、60～64歳のかたで、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有するかた（身体障がい者手帳1級相当）も対象になります。

■接種有効期間 令和5年3月31日(金)

■接種料金

予約の際、医療機関にご確認ください。町負担額3,000円を差し引いた額が自己負担になります。

■問合先 健康福祉課地域保健担当（☎61-1000）へ

風しん抗体検査および 予防接種費用の助成

■助成対象

【抗体検査】

小国町に住所を有し、次の①～③に該当するかた。ただし、過去に抗体検査を受けたことがあるかた、風しんに罹患したことがあるかた、および予防接種を2回実施したかたは対象になりません。

- ①妊娠を希望している27～50歳の女性（妊娠中、妊娠している可能性のあるかたは除く）
- ②妊娠を希望している27～50歳の女性（ただし、抗体価が16を超えるかたを除く）の夫および同居家族
- ③抗体価が16以下または妊婦健診結果判明前の妊婦の夫および同居家族

【予防接種】

抗体検査の結果、抗体価が十分でないと確認されたかた（妊婦健診結果判明者を含む）※助成を受け、抗体検査等を実施する場合は、あらかじめ健康福祉課に連絡し、風しん抗体検査受診票の交付を受けてください。

■費用 無料で受けられます。

■受付期間 令和5年3月10日(金)まで

■問合先 健康福祉課地域保健担当（☎61-1000）へ

出産支援事業のお知らせ

町では、子育てしやすい環境づくりを進める中で、妊娠・出産等に要する経済的負担を軽減し、安心して出産を迎えられるよう出産支援金を給付しています。

■助成対象者

母子健康手帳の交付を受けたかたで、申請時に妊娠中で小国町に住所のあるかた
※他市町村で母子健康手帳の交付を受け、小国町に転入されたかたで申請時に妊娠中のかたも対象になります。

■助成金額

妊婦1人に対し5万円
（うち3万円は白い森共通商品券）

■申請方法

- ・母子健康手帳交付の際に申請書をお渡しします。
- ・印鑑と本人または配偶者の銀行口座番号等が分かるものをお持ちください。
- ・転入者のかたは、母子健康手帳もお持ちください。

■問合先

健康福祉課地域保健担当（☎61-1000）へ

置賜保健所 令和4年度 健康相談

	相談日時	相談場所	申込・問合先
女性の健康相談 (要予約)	毎週火曜日 13:00～17:00	置賜総合支庁 面談室	子ども家庭支援課 保健支援担当 (☎0238-22-3205) へ
心の健康相談 【精神科医師対応】 (要予約)	原則 毎月第3水曜日と 偶数月第1木曜日 9:30～11:00	置賜総合支庁	地域保健福祉課 精神保健福祉担当 (☎0238-22-3015) へ
	原則 奇数月第1木曜日 10:00～11:30	置賜総合支庁 西置賜地域振興局	
エイズ・性器クラ ミジア・梅毒・B 型肝炎・C型肝炎 の相談・検査(要 予約)	毎週火曜日 9:30～10:30	置賜総合支庁	置賜保健所 感染症予防担当 (☎0238-22-3002) へ

県民健康・栄養調査（健康と生活習慣に関するアンケート調査）を実施します

県民健康・栄養調査は、県民の生活習慣や栄養摂取量等の実態を把握し、健康増進の総合的な推進を図るための基礎資料となる重要な調査です。
(前回調査：平成28年実施)

■調査実施時期 5月～6月

■調査世帯 5,000世帯程度（無作為抽出）

■内 容

・健康と生活習慣に関するアンケート

調査用紙を調査世帯に郵送しますので、ご回答の上、調査用紙を返送いただくか、インターネットで回答してください。（㈱東京商工リサーチ山形支店への業務委託による実施）

※調査用紙の届いたかたはご協力ください。

■問合先 県健康福祉部がん対策・健康長寿日本一推進課（☎023-630-2919）へ

新社会人就職祝金交付事業

町では、移住定住促進に向けたさまざまな施策のひとつとして、町内事業所等で働き始めた新卒者を対象に就職祝金を交付します。該当するかたを雇用した事業所等は、期限までに届出をしてください。

■対象者 町内事業所等に就職した新卒者

■届出方法

新卒者を雇用した事業所等は、届出書（町HPに掲載）に書類を添えて、産業振興課に届出をしてください。

■添付書類

雇用が確認できる書類（雇用保険被保険者資格取得通知書等）、新卒者であることが確認できる書類（内定通知書の写し等）

■受付期間 6月10日(金)まで

■届出・問合先

産業振興課商工労政担当（☎62-2416）へ

令和5年度採用

小国町職員を募集します

■職種

①上級行政（大卒程度）

②保健師

③看護師

■募集人員 各若干名

■受験資格

①平成4年4月2日から平成13年4月1日までに生まれたかたで、大学を卒業・卒業見込みのかた

②昭和57年4月2日以降に生まれたかたで、保健師資格を有するかた（令和5年3月までに資格取得見込みのかたを含む）

③昭和52年4月2日以降に生まれたかたで、看護師資格を有するかた（令和5年3月までに資格取得見込みのかたを含む）

■試験内容

▽第1次試験

①教養試験、職場適応性検査、作文試験

②職場適応性検査、作文試験

③看護師適性検査、作文試験

▽第2次試験

第1次試験合格者を対象に面接試験を行います。

■試験日および会場

▽第1次試験

6月19日(日) シェルターな
んようホール（南陽市）

▽第2次試験

7月下旬～8月上旬 小国
町役場

■募集期間 5月9日(月)から
6月6日(月)まで（必着）

■受付時間および場所

午前8時30分～午後5時15分
総務課行政管理担当に提出
してください。

■募集要項・申込書

○配布場所 小国町役場、健
康管理センター他、または
町ホームページからダウン
ロード

■問合先

総務課行政管理担当（☎62-
2112）へ

電気柵に係る費用を助成します

■補助率 2分の1以内（上限20万円）

■申請期限 7月29日(金)

■採択要件

- ・鳥獣による農作物被害を軽減する「県事業を活用したモデル事業」です。
- ・町に電気柵の効果や検証データを提供できるかたを優先します。
- ・予算の範囲内での採択となりますので、ご理解ください。

■注意事項 今年度より、自家用の農作物栽培地は補助の対象となりません。

■その他 申請書・添付書類については町ホームページをご覧ください。

■申込・問合先

産業振興課森林振興担当（☎62-2408）へ

町政懇談会のご案内

各地域や団体のかたがたから身近な課題などをお聴きし、町づくりについて意見を交換する町政懇談会を開催します。

■対象団体 各地区の自治会、婦人会、老人会、スポーツ・文化団体など、町づくりに積極的に参加する団体

■開催方法 ①開催希望団体から、希望日時、懇談会のテーマなどを明記した申込書を提出いただき、日程などの調整を行い開催します。②懇談会には、町長、副町長のほか、テーマに関係する担当課長などが出席します。③会場の設定、進行は各団体にお願いします。④コロナ感染防止対策を行った上で実施します。

■申込・問合先

総合政策課政策企画担当（☎62-2264）へ

奨学金の貸与を受けている 若者を支援

町では、若者の本町回帰・定住を促進するため、山形県と連携して、奨学金の貸与を受けている大学生等に対し、奨学金の返還支援事業を実施します。

■募集人員 県全体で230人

■対象者

次の項目を全て満たすかた

- ①県内の高等学校等を卒業し、国内の大学等に在学中のかた、または県内の大学等に在学中のかた（ともに令和3年度以前に入学されたかたも対象です）
- ②日本学生支援機構の第一種または第二種奨学金の貸与を受けているかた

■助成内容

【2万6千円×

令和4年4月以降の奨学金貸与月数】

大学等を卒業後、13カ月以内に町内に居住して県内企業に就業し、かつ5年以上居住・就業を継続した場合に、最大で124万8千円の助成が受けられます。

※なお、その他諸条件がありますので、お問い合わせください。

■応募期間

5月27日(金)～6月30日(木)まで

■応募・問合せ

総合政策課政策企画担当（☎62-2264）へ

移住者をまるごと応援します！

支援事業名	内 容	担 当
介護職員初任者研修費補助金	介護職員初任者研修費用全額を助成します。	健康福祉課 長寿介護担当 (☎61-1000) へ
お試し滞在補助金	本町への移住を目的として住居又は仕事を探す、情報収集をする等の活動を行うかたに対して滞在費を助成します。	総合政策課 協働の まちづくり 担当 (☎62-2264) へ
就業目的移住者支援金	就業を目的等として移住した世帯に対し支援金を助成します。	
子育て移住者支援金	高校生3年生以下の子どもと一緒にIターンした世帯に対し支援金を助成します。	
結婚新生活支援事業費補助金	結婚に伴う新生活を経済的に支援し住居費及び引越費用の一部を助成します。	
小国町移住世帯向け食の支援事業	県外から移住した世帯に、米、味噌、醤油を現物で助成します。	産業振興課 商工労政担当 (☎62-2416) へ
新社会人就職祝金交付事業	町内事業所等に就職された新卒者のかたにお祝い金を交付します。	
小国の住宅総合支援事業補助金	購入した住宅をリフォームした改修費用の助成額を増額します。	地域整備課 建設管理担当 (☎62-2431) へ

※詳細は担当課までお問い合わせください。

※移住者とは、転勤・進学以外の目的で町外から転入したかたとなります。

情報公開制度と個人情報保護制度の令和3年度の運用状況

■情報公開制度

情報公開請求16件

【決定件数20件（うち前年度繰越4件）、取り下げ0件、翌年度繰越0件】

○内訳 ◇全部公開10件◇部分公開6件◇非公開4件（うち不存在2件）◇異議申し立て0件

■個人情報保護制度

個人情報取扱事務届出件数497件

○内訳 ◇町413件◇教育委員会41件◇選挙管理委員会21件◇監査委員1件◇農業委員会16件◇固定資産評価審査委員会1件◇議会4件

（総務課行政管理担当）

募集

山形県警察官募集

■試験区分 警察官(大卒程度)
■受験資格 昭和62年4月2

日から平成17年4月1日まで
に生まれたかたで、大学
(同等と認めるものも含む。
短期大学を除く。)を卒業ま
たは令和5年3月31日まで
に卒業見込みのかた

受付期間

4月19日(火)～6月13日(月)

試験日

7月10日(日)

■試験内容 教養試験(多肢
選択式)、体力検査

■申込・問合先 小国警察署
(☎62-0110)へ

お知らせ

身体障がい者相談員およ
び知的障がい者相談員を
委嘱

町では、障がいを持つかた

の福祉の推進を図ることを目
的として、身体障がい者相談
員および知的障がい者相談員
を設置しています。

このたび、次のかたを相談
員として委嘱しました。

■身体障がい者相談員
斎藤 登志夫さん

(岩井沢・再任)
■知的障がい者相談員
伊藤 信子さん

(増岡・再任)
なお、任期は令和4年4月
1日から令和6年3月31日ま
でとなります。

消費税のインボイス制度 に関する説明会

長井税務署では、事業者の
かたを対象に消費税のインボ
イス制度説明会を開催します。
説明会は事前予約制により、
定員(10人)になり次第、受
付を終了します。

日時

5月27日(金) 10時から

※会場駐車場は利用台数に限
りがありますので、公共の交
通機関等をご利用ください。

■場所 長井税務署 会議室
(長井市)

申込先

長井税務署調査部門(☎
0238-84-1810)へ
※音声案内(2番)を選択
してください。

令和4年度農業経営実践 講座 受講生募集

農業を新しく始めたかたや栽
培技術や経営管理のさらなる習
得を目指す農業者のかたを対象
に各種講座を開講します。

講座内容

- ①米作り
 - ②果樹栽培
 - ③アスパラガス
 - ④きゅうり
 - ⑤啓翁桜
 - ⑥乳牛・肉牛の飼養管理
 - ⑦農業簿記
 - ⑧農産加工基礎
- ※申込方法や日程等の詳細
については、お問い合わせ
してください。

問合先

西置賜農業技術普及課(☎
0238-88-8212)へ

令和4年度自動車税種別割 (県税)の納税について

自動車税種別割の納期限は
5月31日(火)です。

お近くの金融機関、郵便局、
各総合支庁税務担当課、コン
ビニエンスストアでの納付の
ほか、自宅等でのクレジット
カードやスマートフォン決済
アプリを利用した納付もでき
ます。皆さん忘れずに期限ま
で納めましょう。

問合先

置賜総合支庁税務課(☎
0238-26-6014)へ

総合センター図書室から

～新着図書～ 休館日 毎週月曜日・祝日

- | | |
|-------------|---------|
| ◇同志少女よ、敵を撃て | 馬 信次子 |
| ◇黒牢城 | 冬 穂文 |
| ◇ブラックボックス | 坂 澤川 |
| ◇赤と青のエスキース | 逢 米砂 |
| ◇硝子の塔の殺人 | 山 砂青 |
| | 知 念 美 希 |

5月の 保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■3・4カ月児健診

- ・期 日 5月6日(金)
- ・受付時間 13:10~13:20
- ・対 象 R3年12月、R4年1月生まれ

■9・10カ月児健診

- ・期 日 5月6日(金)
- ・受付時間 13:00~13:10
- ・対 象 R3年6月、7月生まれ

■1歳6カ月児健診

- ・期 日 6月3日(金)
- ・受付時間 12:30~13:00
- ・対 象 R2年9月~12月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合せ

健康管理センター (☎61-1000) へ

子育て支援センターから

■5月の広場日程

広場名称	曜日	時間	申込
なかよし広場	月~金	9:30~11:30・13:00~15:30 (水・金は午後のみ。火の午前は健康管理センター)	不要
子育て講座	ヨガ	5/19(木)10:20~11:20 おぐに開発総合センター ※動きやすい服装でタオル・飲み物・ズックをお持ちください。	要
	セルフマッサージ	5/26(木)10:20~11:20 おぐに開発総合センター ※動きやすい服装で参加してください。	

■対象者 就学前のお子さんとお家のかた

■利用時の注意点

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・平熱より1度高い場合は発熱となり利用できません。
- ・体調の悪い場合は、利用できません。

■その他 お気軽にご参加ください。平日はいつでも子育て相談をお受けしています。

■問合せ 子育て支援センター（おぐに保育園内 ☎62-2330）へ

休日当番担当歯科医のお知らせ

5月15日(日)	米沢 米沢ファミリー歯科・矯正歯科	0238-21-5533
5月22日(日)	高畠 桜井歯科医院糠野目診療所	0238-57-3211
5月29日(日)	米沢 みわき歯科クリニック	0238-24-2418

求 人 情 報

右の表は4月19日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井 (☎84-8609) へ

今月の納税 2022.5

5月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●5月26日(木) 水道料

●5月31日(火) 固定資産税、介護保険料、下水道料、簡易下水道料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

■問合せ

町民税務課税政管理室
(62-2403) へ

事業所名	職 種	求人数	勤 務 時 間
斎藤建設(株)	土木施工管理技士【急募】	1人	8:00~17:00
(株)アウトソーシング 庄内営業所	(派) シリコン製品の製造、機械操作 (小国町)	3人	8:20~16:50他
(株)ニチイ学館山形支店	(請) 医療事務 (小国町)	1人	8:30~17:00
大河内産業(有)	一般作業員	1人	8:00~17:00
	解体補助作業員	2人	
日本重化学工業(株) 高岡事業所	電池材料の製造スタッフ (山形県小国工場)	5人	8:15~17:15他
社会福祉法人小国福祉会	調理員	1人	6:15~15:15他
(株)コメリ	販売・店舗運営職 (リージョナル社員)	1人	8:45~18:00他
遠藤建設(株)	土木施工管理技士	1人	8:00~17:00
	重機オペレーター	1人	
	一般作業員	2人	
(株)横川建設	現場管理 (1級または2級土木施工管理技士)	1人	8:00~17:00
	作業員 (分別作業等)	2人	
	重機オペレーター見習い	2人	
(株)山芳工務店	電気設備工	3人	9:00~18:00
山和建設(株)	1級土木施工管理技士、 1級建築施工管理技士	3人	8:00~17:00
	2級土木施工管理技士、 2級建築施工管理技士	3人	
医療法人社団緑愛会 満天の家	介護職 (交替制)	1人	6:45~15:45他
	看護職	1人	8:30~17:30の間の3時間以上
小国食糧(株) (栄町市場)	経理事務	1人	9:00~17:30の間の6時間以上
	一般販売員	1人	9:30~18:00
	販売車担当	1人	9:00~17:00
米沢ヤクルト販売(株)	販売員	1人	9:00~14:30

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人を掲載しています。
※町ホームページに求人情報を掲載しています。



戸籍のまど

（ 3 月 届 出 分 ）

誕生おめでとうございます。

小国小坂町 渡 部 莉 央（信友 彦美）

結婚おめでとうございます。

（ 北 河 内 亮
鶴岡市 小 林 歩

（ 荒 沢 山 口 徹
小国小坂町 本 間 茜

おくやみ申し上げます。

片 貝 佐 藤 秀太郎（101）

舟 渡 今 マツヨ（100）

越 中 里 高 橋 昭 子（79）

小国小坂町 佐 藤 敏 子（95）

兵 庫 館 貝 沼 文 嘉（78）

伊 佐 領 鹿 嶋 恵 三（88）

あけぼの 佐 藤 とし子（69）

舟 渡 今 源 一（88）

叶 水 伊 藤 與 太（81）

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

人口のうごき（令和4年3月31日現在）

人口 男・・・3,494人（－34）

女・・・3,509人（－21）

計・・・7,003人（－55）

世帯数 2,982世帯（－28）

編集後記

4月下旬に咲き始め、桜も咲き始め、季節の変わり目。雪が残り、春の足音が聞こえてくる。小国町の風景が、今年もまた、新しい一年を迎える。私たちが、これからも、小国町の発展と、住民の生活の向上のために、努めていく。この機会に、小国町の魅力を、多くの人に知ってもらいたい。そして、小国町の未来を、共に築いていく。この機会に、小国町の魅力を、多くの人に知ってもらいたい。そして、小国町の未来を、共に築いていく。

5月の あいイベント グラウンドゴルフ教室



■日 時 5月19日(木)10:00～12:00

■対象者 どなたでも

■参加費 100円（保険料込）

■持ち物 スティック・ボール（貸出可）、室内シューズ、飲み物など

■申込締切 5月15日(日)

■申込・問合せ先
（☎62-5808）へ

特定非営利活動法人
おくにYui
スポーツクラブ

相 談

▽年金相談

■日 時 5月18日(水) 10:30～13:30

■場 所 役場

■対応者 米沢年金事務所職員

■申込み 事前に申込みが必要です。

■申込・問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

▽人権相談

■日 時 6月3日(金) 10:00～15:00

■場 所 総合センター

■対応者 町人権擁護委員

■申込・問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

▽行政相談

■日 時 6月4日(土) 13:00～15:00

■場 所 役場

■対応者 行政相談委員 林公子氏

■申込・問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

▽弁護士無料法律相談

■日 時 6月10日(金) 10:00～15:00

■場 所 総合センター

■対応者 町顧問弁護士

■申込・問合せ先 町民税務課町民生活担当へ



●小国町役場 ☎ 62-2111 (代) fax62-5464
 ●総務課 ☎ 62-2112
 ●観光経済室 ☎ 62-2416
 ●住民窓口担当／町民生活担当 ☎ 62-2260
 ●建設管理室 ☎ 62-2431

●総合政策課 ☎ 62-2264
 ●白い森ブランド戦略室 ☎ 87-0821
 ●国保医療担当 ☎ 62-2261
 ●建設技術室 ☎ 62-2432

●会計室 ☎ 62-2406
 ●農林振興室 ☎ 62-2408
 ●税政管理室 ☎ 62-2403
 ●議会事務局 ☎ 62-2448

挑め、ともに！

～ 小国高校魅力化通信 ⑬ ～

全国各地から小国高校へ

『留学生』12名の小国生活がスタート

令和4年度、小国高校の多様な学びがさらにパワーアップします！昨年度から受け入れている地域みらい留学365生は2年生の1年間、今年度から受け入れる白い森留学生は3年間、小国高校で学びます。

それぞれ、寮と下宿先での新生活が始まりました。男子寮と女子寮では月毎に寮長を決め、自分たちで寮のルール作りに取り組むなど、自律に向けた日々を過ごしています。4月の寮長を担当した一柳帆花さんと澤田旭さんに話を聞きました。

4月の寮長はこの2人



澤田旭さん
(白い森留学・神奈川県出身)



一柳帆花さん
(地域みらい留学365・愛媛県出身)

Q1 出身地を教えてください。

一柳…愛媛県久万高原町です。
 澤田…神奈川県川崎市です。

Q2 小国町を留学先として選んだ理由を教えてください。

一柳…地域の方々と関わる機会が多く仲間と共に成長できる場所、挑戦できる場所が多いと感じたからです。また、スキーが好きだからという理由もあります。

澤田…地域の雰囲気が好きです。皆さんが優しく優しいところに惹かれました。

Q3 毎日どんな寮生活を送っていますか？

一柳…自分で家事をしなければならないので、自分のことは自分でする習慣づけができ、勉強では得意分野・苦手分野の教え合いをしながらコミュニケーションをとっています。

澤田…寮の生徒みんな仲が良く、ゲームや勉強などを一緒にして過ごしています。

Q4 これから小国でチャレンジしたいことはありますか。

一柳…雪国での暮らしにどれだけ自分なりに対応できるかを試してみたいと思っています。東北地方には住んだことがなかったので冬がすごく楽しみです。

澤田…小国は雪が凄いのので、スキーやスノボなどをしてみたいです。また将来就きたい仕事（保育士）があるので、そのために色んな人と積極的に関わっていきたいです。



▲前2列が白い森留学生7人 後列が地域みらい留学365生5人

ドローンがみた、 おぐにの風景 No.33



③満開の桜と町原地区

長かった冬が終わり、積もり積もった雪がとけると、春が訪れます。4月23日には、国道113号と主要地方道川西小国線が交わる町原地区で、満開の桜に出会えました。

桜が咲くのは、町原地区の丘に鎮座する稲荷神社。『小国の信仰』（小国町誌編集委員会編 1994年）に建立時期が「宝永3年（1706）2月吉日、当所鎮守稲荷宮殿一字建立」と書かれています。長い間、集落とともにある神社の桜が今年も変わらず満開です。